

# 沖縄県立宮古高等学校スクールポリシー

## 学校教育目標

憲法並びに教育基本法の定めに従い、民主社会の形成者にふさわしい知・徳・体の調和のとれた人材を育成する。

校訓「知性の啓培・徳性の涵養・体力の錬磨」 校風 {文武両道}

知性の啓培・・・知性を得させ、教養ある人物を育てる

徳性の涵養・・・水が自然にしみこむように、少しずつ養い育てる

体力の錬磨・・・体力を鍛えて磨き上げる

## 1. グラデュエーション・ポリシー（生徒育成方針・育てたい力）

《生徒の理想像》

- 1) 自ら目標を設定し、達成に向けて主体的・計画的に取り組むことのできる生徒
- 2) 自らの考えを、根拠を踏まえて理論的に述べることのできる生徒
- 3) 自他を尊重しながら、他者と協働することができる生徒
- 4) 郷土について興味・関心があり、郷土理解に努めることのできる生徒

学校生活を通して、身につけて欲しいちからとして「宮高力」を設定し、これらの資質能力を身につけ、宮古や沖縄はもちろん日本や世界に貢献できる人材を育成する。

### 【身につけて欲しい10の資質・能力（宮高力）の育成】

- ①知力・学力 ②自己理解力 ③課題発見力 ④情報活用力 ⑤課題解決力  
⑥発信力 ⑦主体的行動力 ⑧主体的継続力 ⑨協働力 ⑩郷土理解

### 【普通科】

基本的な生活習慣並びに学習環境・態度を確立し、良好な生活習慣と学習向上へと繋げる。学校生活を通して協調性を培い、「知・徳・体」の個性を伸長させ、自己実現に向けて行動できる生徒を育成する。

### 【理数科】（令和5年度をもって廃科）

科学的・数学的に考える力や探究する態度を養い、科学技術の発展や情報社会に貢献できる人材を育てる。創造力豊かな問題解決能力の高い生徒の育成と進路に関する目的意識を持たせ、その実現を図る。

### 【文理探求科】（令和4年度：新設）

自然科学と科学技術の進歩や情報社会に対応できる柔軟な思考力や創造力の育成を図る。国際社会に対応できる豊かな国際感覚と優れた外国語能力を育みグローバル社会で活躍できる人材を育成する。

## 2. カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施方針）

本校は、宮古地区における拠点校としての役割が大きい。大学等への進学を目標とする生徒が多く、多様な進路志望に対応した教育課程を編成する。

- 1) 生徒の進路実現に向け各教科（普通科・理数科）において、受験等で必要になる可能性の高い教科・科目に重点をおいた特色ある教育課程を編成する。
- 2) 多様な進路に対応するため、生徒の興味関心や希望進路先の入試科目に対応できるよう選択群の科目を充実する。
- 3) 理数科・文理探究科では、探求学習や専門科目で学校設置科目を設定し、興味関心、専門性に応じた探求活動を充実する。
- 4) 文理探究科では、1年次にくくり募集を行い、2年次から大学入試を念頭に目標とする進路分野に合わせ国際探究科と理数探究科に分科する。両科の文系科目・理系科目に特徴が出るよう、文系・理系の進路に対応する教育課程を編成する。

## 3. アドミッション・ポリシー（生徒募集方針）

本校の教育目標と「宮高力」を理解し、「自ら学び・考え・共に高め合う宮高生」を目指し、挑戦することのできる生徒を求めています。

- 1) 自らの進路を選択し、目標に向かって日々努力をする態度を身につけている生徒
- 2) 自ら判断し責任を持って行動し、粘り強さや思いやり、いたわりの心を持つ生徒
- 3) 自他の考えを尊重しながら、他者と協働することのできる生徒
- 4) 学習面はもちろん部活動や生徒会活動等に意欲的に取り組み「文武両道」を目指す生徒
- 5) 郷土の自然や歴史・文化に誇りを持った好奇心・探究心の旺盛な生徒